





広島大学平和センター主催・広島平和記念資料館共催  
令和3年度(2021年度)市民公開講座



# オンラインイベント 「被爆と心」を考える

2022年2月20日(日)

13:00~15:20

講演者：登壇順

川野徳幸 広島大学平和センター  
センター長・教授

井上 顕 高知大学保健管理センター 所長・  
教育研究部医療学系 教授

ファンデルドゥース・ルリ 広島大学  
平和センター 准教授

滝川卓男 広島平和記念資料館 館長

片柳真理 広島大学大学院人間社会科学  
研究科 教授

参加無料

要予約

2月18日 13:00 締切

爆心地から600mの自宅で被爆して亡くなった  
寺尾宣枝さんが当日身につけていたワンピース  
寄贈 / 寺尾 寛 所蔵 / 広島平和記念資料館

QRコード、またはURLでウェビナー登録画面からお申し込み下さい。  
令和3年度市民公開講座申込 URL: <https://forms.office.com/r/hVH7sEcip8>



お問い合わせ：

電話 082-5342-6975・FAX 082-247-0595 (平和センター) か、

電話 082-242-7828・FAX 082-247-2464 (資料館啓発課) まで。





広島大学平和センター主催・広島平和記念資料館共催  
令和3年度（2021年度）市民公開講座



## オンラインイベント

# 「被爆と心」を考える

令和4年（2022年）2月20日（日） 13:00～15:20

参加無料 要予約

13:00-13:20 開会の挨拶・趣旨説明・「被爆体験とは何か、何を伝えるのか」



川野徳幸 Noriyuki Kawano 広島大学平和センター センター長・教授。博士（医学）。広島大学原爆放射線医科学研究所附属国際放射線情報センター助手・助教、広島大学平和科学研究センター准教授などを経て、2013年6月から同センター教授。2017年4月、センター長に就任。専門は、原爆・被ばく研究、平和学。

13:20-13:40 「不安症・トラウマ・心的外傷・ストレス因とは — 被爆体験 そしてこれからの歩みに寄せて—」



井上 暁 Keiichi Inoue 高知大学保健管理センター 所長・教授。博士（医学）。三重大学医学部附属病院医員、藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学講師、島根大学医学部環境保健医学専攻（公衆衛生学）准教授等を経て、2017年4月より高知大学保健管理センター・教育研究部医療学系教授。2020年4月より同センター所長。専門は、自殺予防、社会医学、精神医学、健康管理。

13:40-13:50（休憩）

13:50-14:10 「被爆体験と乗り物のトラウマ、そして（更新する）記憶」



ファンデルドゥース ルリ Lili van der Does 広島大学平和センター 准教授。博士（社会科学）。英国立エドモンバラム文学研究員、シエノフィールド大学東洋学研究所講師、ケブブリントン大学 Chevening 研究員などを経て2019年より現職。専門は言説・表象分析と社会心理・記憶学。ICMEMO（公共に対する犯罪犠牲者追悼のための記念博物館国際委員会）委員。

14:10-14:30 「記憶を継承する資料館—本館展示資料の入替を例に—」



滝川卓男 Takuo Takigawa 広島平和記念資料館 館長。広島大学経済学部卒。1983年に広島市役所入庁。平和施策総合推進担当課長、こども未来局長などを歴任し、2019年3月広島市役所退職。2019年4月より現職。

14:30-14:40 「コメント：国際平和構築の視点から」



片桐真理 Mami Katayanagi 広島大学大学院人間社会科学研究科国際平和共生プログラム長（兼平和センター副センター長）・教授。法学博士。国連東スラボニア暫定統治機構人権担当官、民生担当官、在ボスニア・ヘルツェゴヴィナ上級代表事務所政治顧問、JICA 研究所主任研究員等を経て2014年4月広島大学大学院国際協力研究科准教授就任、2015年4月同教授。2016年同副研究科長。2020年より現職。

14:40-14:50（休憩）

14:50-15:10 質疑応答

15:10-15:20 閉会の挨拶（広島平和記念資料館 館長 滝川卓男）



司会進行

友次晋介 Shinsuke Tomotsugu 広島大学平和センター 准教授。博士（法学）。ジョージワシントン大学シグナルアジア研究センター訪問研究員、(独)科学技術振興機構社会技術研究開発センターアソシエイトフェロー、名古屋短期大学英語コミュニケーション学科助教などを経て、2014年4月より現職。専門は、核兵器